

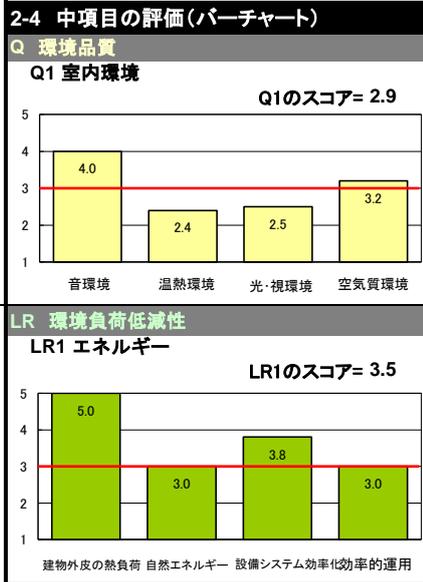
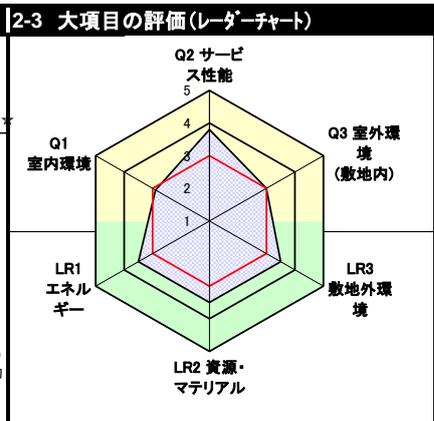
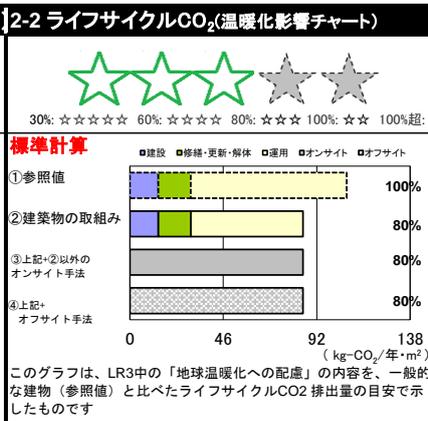
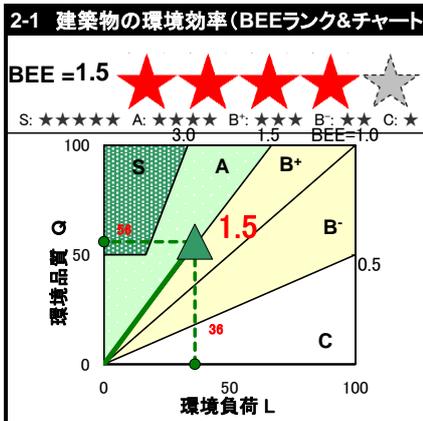
CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_V026(v2.1)

1-1 建物概要	
建物名称	トラスコ中山フラネット南関東建替計画
建設地	伊勢原市高森1567-1 外
用途地域	準工業地域
地域区分	6地域
建物用途	事務所工場,
竣工年	2020年1月 予定
敷地面積	11,543 m ²
建築面積	6,772 m ²
延床面積	25,907 m ²

階数	地上4階、地下1階
構造	S造
平均居住人員	110 人
年間使用時間	4,608 時間/年(想定値)
評価の段階	竣工段階評価
評価の実施日	2020年1月10日
作成者	株式会社日建設計
確認日	2020年1月10日
確認者	株式会社日建設計



3 設計上の配慮事項

総合
物流センターに集まる人々が階的かつ効率的に働くことができる空間の創出を目指します。物流センターに集まる商品が安全に守られる信頼性の高い空間の創出を目指します。光、風、緑を取り込み、環境に配慮した未来の物流センターとしての空間の創出を目指します。

Q1 室内環境
開口部上部の庇及び1階事務所で「ライヴ」を採用し昼光制御としている。

LR1 エネルギー
BPI=0.80

Q2 サービス性能
免震装置を採用し、機器・配管支持方法は耐震クラスA以上としている。

LR2 資源・マテリアル
自動水栓・節水型便器を採用、雨水利用システムの採用。

その他

Q3 室外環境(敷地内)

LR3 敷地外環境
点減をさせず、効率の良い光源の使用を推奨する

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される